

管理 No.408 【HER 単独療法 (MBC: 転移性乳癌) 2015 年 1 月 4 日作成

疾患名 : HER2 過剰発現が確認された転移性乳癌 1クール : 7日 総クール数 : PDあるいはPS悪化まで

1. 薬剤

抗癌剤一般名	商品名	標準投与量	投与日	用量規制毒性
トラスツズマブ	ハーセプチン	2mg/kg	Day1	不明

2. レジメン

投与日	ルート	投与時間	使用薬剤名	標準投与量	備考
Day1	点滴静注	90分	生食 250ml ハーセプチン	初回のみ 4mg/kg (次回より 2mg/kg)	初回のみローディングドーズ 1週間隔

3. 初回投与基準

以下の項目に当てはまる場合は治療対象とすべきかを判断してください。

- (1) LVEF : ベースラインの LVEF が低値の場合には、基礎疾患として心疾患を有する可能性があり、心障害発現の頻度が高くなる可能性が考えられるため、循環器専門医にご相談の上、投与可否を検討してください。
- (2) 心電図異常 : 心房細動・左室肥大・ST-T異常・左脚ブロック・房室ブロック等の異常所見がある場合は、循環器専門医へご相談ください。
- (3) 心疾患の既往

4. 次クール開始基準 (2クール目以降、投与前日又は当日に下記条件を満たさない場合は延期する。)

- (1) 心機能モニタリング (通常: 12週毎、無症候性心機能障害患者: 6~8週毎)
LVEF が 50%未満に低下し下記に該当する場合は休薬した上で再評価
LVEF が 45%未満
45% ≤ LVEF < 50% で投与前値よりも 10ポイント以上低下
- (2) LVEF の改善が見られない場合は治療上のベネフィットがリスクを上回ると判断される場合のみ投与再開を検討。

5. 中止基準

種類	中止基準	再開基準
心障害	NYHA III/IV に該当する心障害	LVEF の改善が見られない場合はリスクベネフィットの再評価